お天気解説
アキラのズバッと

「霜月」そして「小雪」

令和８年 11 月 20 日
江戸川区気象防災アドバイザー　藤井　聡

11月は「霜月」。もともとは旧暦の十一月のことだったので、現在の11～12月ごろに当たります。この時季は、霜がよく降りるようになりますね。霜は、気温が下がると空気中の水蒸気が氷の結晶となり、葉やガラスなどに着く現象です。畑などの地面にできる霜柱は、地中の水分が冷やされて凍り、氷の結晶が細長く伸びたものです。霜はよく晴れた風の無い明け方に気温が 4℃を下回るとよく降りるようになります。なお、東京都心の初霜の平年は 12月23日でしたが、目視による観測は終了しました。11月22日は「小雪」で雪が降り始める頃とされますが、初雪の平年は 1月3 日です。

年	初霜日	初雪日	年	初霜日	初雪日
1916	11 月 23 日	12 月 10 日	2016	12 月 17 日	11 月 24 日
1917	11 月　5 日	1 月 19 日	2017	12 月 10 日	12 月 31 日
1918	11 月 11 日	12 月 11 日	2018	12 月 16 日	1 月 12 日
1919	11 月 20 日	12 月 13 日	2019	12 月　8 日	1 月　4 日
1920	11 月 28 日	12 月　7 日	2020	12 月 15 日	1 月 12 日
1921	11 月　4 日	12 月　5 日	2021	12 月 15 日	12 月 26 日
1922	11 月 17 日	1 月　9 日	2022	12 月　4 日	1 月 24 日
1923	11 月 15 日	1 月 26 日	2023	12 月　2 日	1 月 13 日
1924	10 月 30 日	12 月　7 日	2024	12 月　9 日	12 月 19 日
1925	11 月 23 日	1 月　9 日	2025	(観測終了)	1 月　2 日

表　東京都心の初霜・初雪の日(1916～1925 年・2016～2025 年)
※1月に観測された日は、すべて翌年(1 月 12 日の初雪は 2019 年)になります。

東京都心の初霜・初雪の日を、今から 100年前（1916～1925年）と、近年（2016～2025年）を比べてみましょう（上表参照）。100 年前は大正時代ですが、初霜は 11月が当たり前で中には 10月に霜が降りた年もあります。一方、近年では 12月が当たり前で、中には年明け 1 月に初霜が観測された年もありますね。初雪については、100年前のほうがやや早い傾向が見られますが、初霜のような大きな差は無いように感じます。2016年11月24日は近年稀にみる早い初雪で、1962年以来の記録となりました。初霜や初雪の日が遅くなってきたことは、東京地方の冬の気温が昔と比べて上がってきたことの表れです。


写真　霜の結晶(青森地方気象台撮影)

2026年11月20日05時　気象庁　発表

日付		今日 20日(金)	明日 21日(土)	明後日 22日(日)	23日(月)
東京地方		晴	晴	晴時々曇	晴時々曇
降水確率(%)		-/10/0/0	0/0/0/0	20	20
信頼度		-	-	A	A
東京 気温 (℃)	最高	16	15	14 (12～16)	15 (12～17)
	最低	-	5	5 (4～6)	4 (2～6)

東京地方の週間天気予報
（気象庁HPから抜粋）

連休はよく晴れますが、冷え込みが強くなりそうです。

クリックすると気象庁による新しい情報が見られます。